

# 水道工事の積算誤りについて

豊橋市上下水道局 水道管路課

水道管路課において、令和4年度に入札を実施し契約後に積算誤りが判明した4件の工事について報告いたします。

入札に参加された業者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後、再発防止に向けた対策を徹底してまいります。

## 1. 概要

- (1) 工事名：富本幹線配水管耐震補強金具設置工事（耐震1-4）

契約日：令和4年6月15日

- (2) 工事名：配水管布設替及び消火栓据付工事（耐震2-24）

契約日：令和4年6月30日

- (3) 工事名：配水管布設替工事（耐震2-18）

契約日：令和4年7月22日

- (4) 工事名：配水管布設工事（耐震207）

契約日：令和5年3月29日

## 2. 原因

積算する際、資材単価などを誤って入力したため、積算誤りが生じたものです。

## 3. 経緯

契約締結後、設計の内容について外部より質問があり、精査したところ誤りが判明しました。

4件の工事は、積算誤りが判明した時点で、既に契約を締結しており、受注者が現場着手に向けて、材料調達などの調整を進めていたことから、工事を継続しました。

## 4. 再発防止策

従来からのチェックシートを具体的な確認項目を追加したものに改良し、チェック体制も複数の職員で確認するものとします。

また、定期的に積算やチェック方法について課内研修を実施することとし、職員の自覚とスキルアップを図ります。